

(別紙4(2))

事業所名 : グループホーム ビボあいわ

作成日 : 平成 24 年 1 月 11 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策: 建物は診療所や賃貸住宅も含めた複合建築物となっており、建築物に居住する方々の参加協力を得て、安全に非難できるよう建物全体での避難訓練に取り組むことが望まれる。	地域住人の参加協力を得て、特に同ビル内に居住する方々の参加協力を得て避難訓練を行う。	①積極的に近隣マンション・店舗・自治会・同ビル内に居住の方々にホスティングと訪問して訓練の案内を行う。②地域住民・同建物の居住者が訓練に参加しやすい夕方や土曜日の訓練も消防署と調整行う。	12ヶ月
2	33	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援: 看取りに関する勉強会等で職員間の共通理解を深め、医療機関との連携を確認しながら家族との早期の話し合いを期待したい。	事業所としてどう取り組んでいくか、方針を策定し意思確認書などを作成していく。	①今後も職員・医療関係者と話し合いを持ち、共通理解を深め方針を作成する。②ご家族様との面談で話し合い意思確認書など作成し支援に取り組む。③看取りの研修に参加と勉強会も行い職員全員で学ぶ。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。